

～ 唐津市短観 平成 29 年上半期調査結果 ～

- 現況は「悪い」（現況 DI : ▲17）、見通しは「変わらない」（見通し DI : 0）
- 業種別には、宿泊業で現況・見通しとも相対的に良い。卸売・小売業は現況・見通しとも悪い。建設業は、現況は良いが見通しは悪い。

■調査概要

調査時期： H29 年 5 月中旬～7 月下旬

調査方法： 電話による聞き取り

調査内容： 前期と比較した今期（H29 年 1～6 月）の景況感および
今期と比較した次期（H29 年 7～12 月）の見通し

調査対象： 唐津市内の事業者からランダムに抽出した 7 業種 150 事業所

回 答 数： 144（回答率 96.0%）

分 析： 公益財団法人九州経済調査協会

■当期の結果概要

現在の景況感は「悪い」が「良い」を上回り、現況 DI は▲17%ポイントとなりました。業種別には、建設業と宿泊業を除く 5 業種で現況 DI がマイナスとなっています。

6 か月後の見通しは「良くなる」と「悪くなる」が拮抗し、見通し DI は 0%ポイントとなっています。業種別には、宿泊業で「良くなる」との回答が多い一方、卸売・小売業では「悪くなる」との回答が多くなっています。

	現在の景況感				現況 DI (%ポイント)	6 か月後の見通し				見通し DI (%ポイント)
	回答数 (n=)	良い (%)	普通 (%)	悪い (%)		回答数 (n=)	良くなる (%)	変わらない (%)	悪くなる (%)	
総合	144	13.2	56.3	30.6	▲ 17	144	20.8	58.3	20.8	0
①農業	12	8.3	75.0	16.7	▲ 8	12	33.3	41.7	25.0	8
②建設業	20	20.0	70.0	10.0	10	20	10.0	70.0	20.0	▲ 10
③製造業	36	5.6	66.7	27.8	▲ 22	36	22.2	58.3	19.4	3
④宿泊業	10	20.0	60.0	20.0	0	11	45.5	36.4	18.2	27
⑤卸売・小売業	32	6.3	53.1	40.6	▲ 34	32	15.6	56.3	28.1	▲ 13
⑥飲食業	20	25.0	40.0	35.0	▲ 10	20	15.0	75.0	10.0	5
⑦運輸業・その他のサービス業	14	21.4	21.4	57.1	▲ 36	13	23.1	53.8	23.1	0

■当期の主なコメント

現在の景況感	良い	特にコメントなし
	悪い	・ 大型店に客を取られている気がします。(小売業)
6か月後の見通し	良くなる	・ 玄海原発の動向次第だと思います。(飲食業)
	悪くなる	・ 他の店舗の出店が増加傾向にあるので。(小売業)

唐津市短観（唐津市短期経済観測調査）とは？

各企業からの調査結果である「良い」「普通」「悪い」の3通りで回答したものを集計して、D I※で表したもの。D Iは「良い」という回答の比率から「悪い」という回答の比率を引いて指数化するため、全調査企業が「良い」と回答すれば100、全ての企業が「悪い」と判断すれば▲100となり、ゼロが景気の拡大縮小の分かれ目の目安となる。

※D I (Diffusion Index) : 企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の短観（全国企業短期経済観測調査）などで用いられている。